

にじりゅうし
二次粒子

■ 用語解説 ■

大気中の浮遊粒子状物質（SPM）をその起源から着目して分類すると、発生源から粒子状で大気中に排出されたものを一次粒子と呼ぶ。これに対し、硫黄酸化物などガス状で排出されたものが大気中光学反応などで粒子に変化したものを二次粒子と呼ぶ。

関連用語→浮遊粒子状物質